

あぐりめ〜る新川

第56号(平成24年9月発行)
富山県新川農林振興センター
〒938-0801 黒部市荻生3200
(TEL) 担い手支援課 (0765)52-0268
(0765)52-5192
農業普及課 (0765)52-0094
(0765)52-0945
(FAX) (0765)52-3115

新川 農業の未来を担う人 ~第2回~ 米田 勇太さん (入善町横山)

~技術に裏打ちされた、複合経営を目指して~

米田勇太さんは鯉淵学園を卒業後、国際農業者交流協会の海外農業研修事業を活用し、オランダでチューリップ球根・切花栽培に関して13ヶ月間最先端の知識と技術を学びました。帰国後、家業のチューリップ球根栽培等を手伝う傍ら、オランダで学んだチューリップ切花栽培を新規担当部門として就農しました。

現在は、両親と奥さんと本人の4人で大規模な家族経営を展開、水稻と大豆を中心に、チューリップ球根やチューリップ切花に加え、ストックやグラジオラス等の切花栽培にも挑戦し、経営の複合化に積極的に取り組んでいます。どの品目においても的確な機械作業と適切な管理に努め、安定した収量や品質を確保しています。

今後とも、真摯に農業と向き合い、地域農業の担い手として信頼を得て、徐々に経営規模の拡大を図りつつ、今の家族経営で出来る適正な品目別規模も視野に入れ、臨機応変に無理のない農業の実践を常に考えています。



「時流に合う農業経営を考えたい」
と話す米田勇太さん

~“農業での組織づくりを積極的に進める”~

青年農業者組織の活動にも積極的に取り組み、富山県青年農業者協議会の会長を始めとして、様々な役職を務めることで行政・団体とも連携を取り、県内の若手農業者の活動を多方面から支援しています。

最近では、富山県花き生産者協議会の球根切花部会長や黒東チューリップ切花出荷組合の組合長として、関東の市場との連携やイベントへの積極的な参加を通じて消費者との交流などにも取り組んでいます。

人当たりの良い笑顔と、真面目で誠実な人柄で人望も厚く、今後より一層の活躍が期待されます。



池袋の青山フラワーマーケットでチューリップ切花のディスプレイを確認する米田さん

- P.2、3…単収向上を目指した大麦づくり~技術対策の徹底で収量・品質の確保を~
- P.4、5…【シリーズ：園芸ここがポイント！】①果樹の植え方 ②白ねぎの栽培管理
- P.6…【経営改善のポイント その5】~費用を抑えるには~
- P.7…新川地域の6次産業化について
- P.8…ニューリーダー研修「複式簿記入門コース」、「6次産業化入門コース」の募集、農業IT化相談員の活用について

単収の向上を目指した大麦づくり

～技術対策の徹底で収量・品質の確保を～

1 大麦の現状

富山県産大麦は、主食用途として実需者からは高い評価を得ており、需要に応じた量の確保が強く望まれています。

しかし、当管内の本年産の収量は、前年産よりも増加したものの、県平均を大きく下回っています(図1)。単収向上に効果が高い「ドリル播き」の普及率も低く、今後は、ドリル播きを基本とする大幅な技術力向上が必要です。

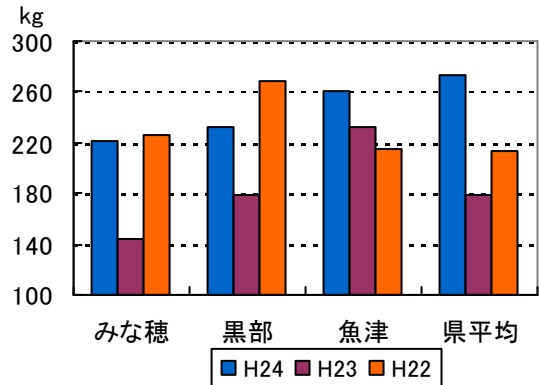


図1 大麦の農協別単収

【収量の低い要因】

- ・ほ場が十分乾いていない状態で、は種されていた。
- ・うね幅が広く、排水溝本数が少ないため排水不良で湿害が発生し、更に融雪に伴う停滞水で生育不良となった。

【農協別ドリル播きの割合】 ※平成24年産実績

みな穂	黒部	魚津	県平均
41.7%	4.4%	82.8%	78.0%

2 平成25年産大麦に向けた技術対策

(1) 排水対策を徹底し、ほ場を速やかに乾かす

- ①稲刈り直後に、「額縁排水溝」とほ場の長辺方向に「7～8m間隔の溝」を設置して、ほ場の乾きを促す。
- ②排水溝を排水口まで確実につなぎ、排水口は掘り下げ、ほ場に水が停滞しないよう努める。

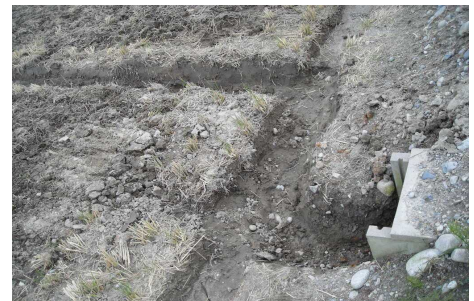


写真1 排水口を掘り下げ、額縁排水溝に連結

(2) 土づくり資材の活用と地力に応じた基肥の施用

- ①pH6.0以上を確保するため、石灰質資材で10a当たり100kg以上を施用する。
- ②堆肥などの有機物の施用により地力の向上を図る。
- ③施肥は、次の施用量の目安を参考に施用する。
なお、分施肥体系の場合は、追肥は生育に応じて施用する。

【10a 当たり施肥量の目安】

	地区	基肥	年内追肥	消雪後追肥	止葉展開期追肥
分施	朝日 入善	磷加安14号 40kg	硫安 20kg	硫安 15～20kg	硫安 0～10kg
	黒部	BB特15号 45kg	〃	〃	〃
	魚津	BB555 30～40kg	〃	〃	〃
一発	共通	LP大麦48号 45kg	-	-	-

(3) は種により、適正な苗立数及び年内生育量の確保を図る

- ①は種は、乾いたほ場から順次行い、耕起、整畦（作溝）、は種までの一連の作業は、一日で実施する。
- ② 「幅30cm、深さ20cm以上」のしっかりとした溝を設置するとともに額縁排水溝と必ず連結する。
うねは、幅3m程度のかまぼこ型の高うねとし、うね幅が広くなり過ぎないように注意する。
- ③収量安定には、12月上旬までの生育量確保が重要である。
そのため、次の表を参考に、は種時期に応じたは種量を守り、適正な苗立数を確保する。
- ④また、ドリル播きでは、深植えに注意し、は種深度3cm程度に設定されていることを確認する。
- ⑤は種は10月中旬までに終了するよう、計画的な作業を行う。

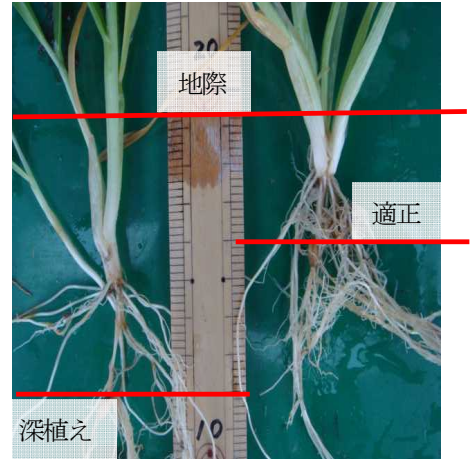


写真2
左：は種が深く(8cm)初期生育抑制
右：適正な深さ(3cm)

【は種時期ごとのは種量の目安】

は種時期	適正苗立数 (㎡当たり)	は種量の目安(10a当たり)	
		ドリル播	表面散播
9月25～30日	140本	6.0kg	6.5kg
10月上旬	150本	6.5kg	7.0kg
10月中旬	200本	8.5kg	9.0kg

3 増収の決め手は「ドリル播き」

ドリル播きは、種子が土中に均一には種されることから、出芽が安定し、倒伏に強く、収量や品質が安定します。また、

- ①「肥効調節型基肥（一発体系）」により追肥作業を省力
- ②「土壌処理除草剤」により雑草を抑え、年内の生育量を確保

など、新たな技術を導入出来る利点もあります。

富山県内では、既に約8割がドリル播きによるは種が行われており、年々増加しています。

機械代として、播種機(7連)、サイドリッジヤ、金具等で約110～140万円かかりますが、増収効果で十分回収可能です。



写真3 ドリルシーダーによる「ドリル播き」
耕起、整畦（作溝）、は種、施肥が一連作業

ドリル播きのポイントは次のとおりです。

- ①は種は、土が乾き、碎土率が高いほ場で行う。
- ②条間は出来るだけ狭く(25～27cm)することで、㎡あたりの穂数が増加し、収量が安定する。
また、大麦の生育が良いと雑草も生えにくい。
- ③雑草が繁茂しやすいほ場は、覆土後、除草剤を散布し、大麦の初期茎数を確保、収量向上を図る。
- ④ほ場の乾きが悪い場合は無理しては種せず、散ばに変更する等、ほ場条件に応じた対応を行う。

ドリル播き機の導入に当たっては、機種選定や事業導入等、振興センターまでご相談ください。

【シリーズ：園芸ここがポイント！】 ①果樹の植え方

果樹の植え付けは、まさにこれからの季節、11・12月～雪解け後の3月上旬までの間に行います。しかし慌てて植えてはいけません！ 永年性作物である果樹は、一度植えると場所を変えることは簡単にはできません。下準備をしっかりとしてから栽培を始めましょう。

1. まず最初に「畑の設計図（植栽計画）」をつくる

家を建てる前に設計図を作るのと同じで、果樹栽培を始める時は、苗木を買う前に必ず「植栽計画」をたてましょう。

①**樹種を選ぶ**…りんご、もも、ぶどう等々、樹種によって忙しい時期が異なります。既存の品目と作業が競合しない樹種を選びましょう。

②**品種を選ぶ**…同じ樹種でも品種により収穫期が違います。自分の経営にとって、いつからいつまでの収穫期間＝販売期間が合うか考えましょう。

③**列植図を作る**…どの品種を畑のどの位置に何本植えるかを決め、事前に「畑の地図」を作りましょう。将来スピードプレーヤ（自走式高性能防除機）の導入を予定している場合は、それを見込んだ列間にしましょう。

④**苗木を発注する**…信頼できる苗木業者から購入しましょう。

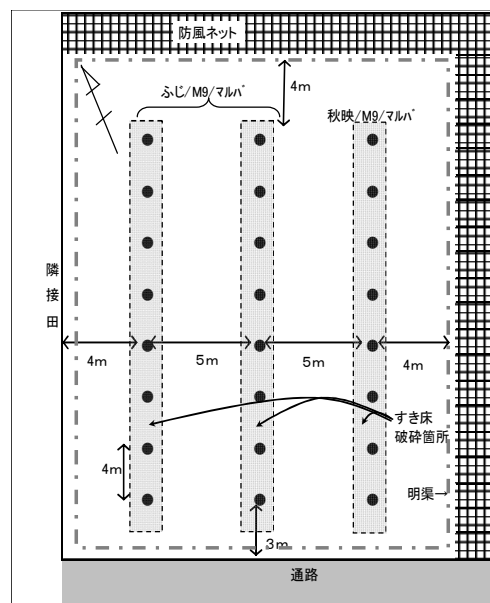


図1 列植図の例

2. 畑の排水対策はしっかりと！

果樹は深根性で、根のある範囲が湛水状態になると枯死することもあります。特に水田転換畑では排水不良による生育不良が生じやすいので、植え付け前に徹底した排水対策を行いましょう。

①**明渠の設置**：雨水や隣接圃場から流入する地表水を排水するために必要です。畦畔内周に排水溝をつくり、ほ場に隣接する排水路に接続します。

②**すき床破碎、暗渠の設置**：地下の過剰な水を排水するために設置します。水田転換畑の場合、地下のすき床層を、重機等を使って植え付け予定位置の列単位に破碎することで排水性が改善されます。更に地下水位が高い場合は暗渠を設置しましょう。暗渠の施工にあたっては、排水溝の位置、深さと間隔、勾配と管径など十分に検討しましょう。

3. さあ、植え付けです！

1～2までの準備は出来ましたか？ 注文した苗木が届いたら植え付けです！（積雪や天候などですぐに植えられない場合は、排水が良く管理しやすい場所に仮植えしておきましょう）。土が乾いて雨の降っていない、風の弱い日に作業するのがベストです。

①**植え穴**：苗木の大きさにもよりますが、広さ 50～60cm 四方、深さ 20～30cm 程度に掘りましょう。

②**用土**：完熟堆肥などの有機物、苦土石灰、よう磷、基肥となる化成肥料を掘上げた土と良く混和します。

③**留意点**：接ぎ木部分は土から出るようにしましょう。また、接ぎ木部のテープは外します。植え付け後は十分に水を与え、乾燥防止のため稲わら等でマルチしましょう。

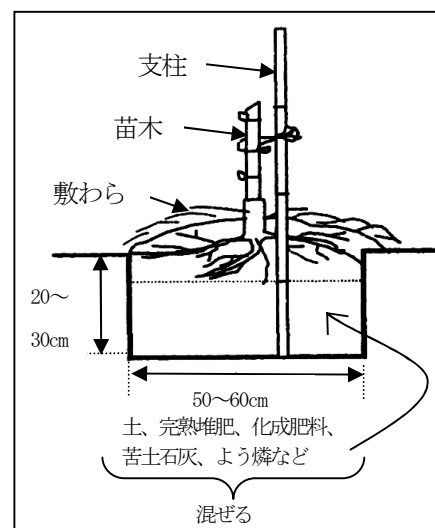


図2 苗木の植え方

【シリーズ：園芸ここがポイント！】②白ねぎの栽培管理について

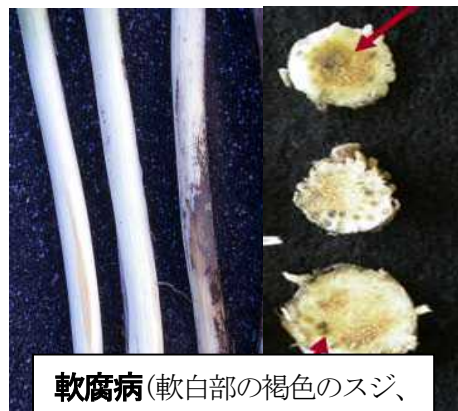
～病気の発生を軽減し収量・品質アップ～

4月～5月に定植した白ねぎは収穫時期が近づいてきました。これからの管理次第で収量や品質に差が出てきます。特に、病害の発生の有無が大きな要因となります。

対策(耕種的防除を中心に)

1. 軟腐病

- ①土寄せは気温の低い時期に行う。根の負担を軽くするために時期をずらして畦の片側ずつ土寄せする。
- ②被害株は早めに抜き取り、圃場外へ搬出する。
- ③発生が見られたら、追肥量はやや減らし、土寄せもやや遅らせる。
- ④高温時の土寄せ後や、大雨後、台風後には薬剤散布を行う。



軟腐病(軟白部の褐色のスジ、根の切り口の褐色点)

2. 葉枯病(黄色斑紋病斑等)

- ①1回目または2回目の土寄せ時に苦土石灰を40kg/10a施用する(最終土寄せ前までに実施)。
- ②計画的に最終土寄せを実施し、適期に収穫する。
- ③過剰な追肥を避ける(元肥一発肥料施用の圃場は原則追肥はしない)。
- ④黄色斑紋病斑は9月中旬からの発生に備えて、8月下旬から定期的に予防防除する。



黄色斑紋病斑(葉の中央部分がまだら状態になる)

3. さび病

- ①1回目または2回目の土寄せ時に苦土石灰を40kg/10a施用する(最終土寄せ前までに実施)。
- ②初夏に発生が見られた圃場は、平年以上にこまめに巡回し早期発見・早期防除する。
- ③窒素施肥量を適正にする(過剰や不足とも発生しやすい)。
- ④上位葉3葉に病斑が見られない程度にとどめる。発生初期(9月上旬～中旬頃)をきちんととらえて、予防防除を開始することが重要である。

※生育後半の防除は、葉の重なり合った部分にも農薬が付着するように登録基準内で十分な量を散布する。また、浸透性のある展着剤を効率的に使用する。

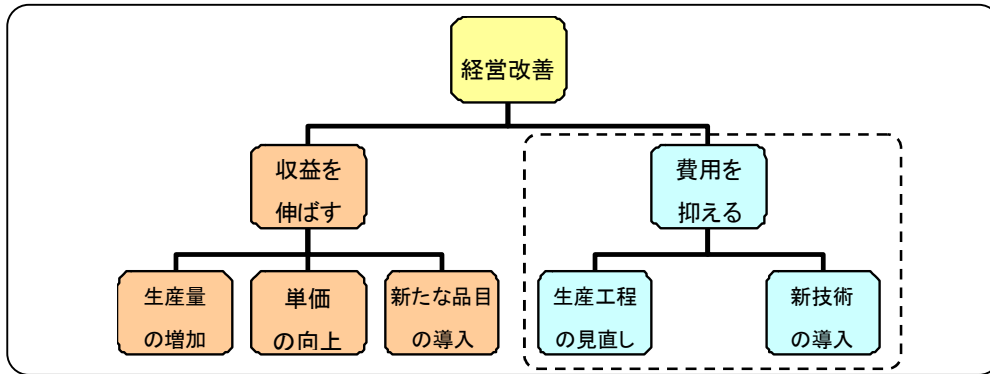


さび病(橙黄色のやや隆起した小型の斑点)

【経営改善のポイント その5】 ～費用を抑えるには！～

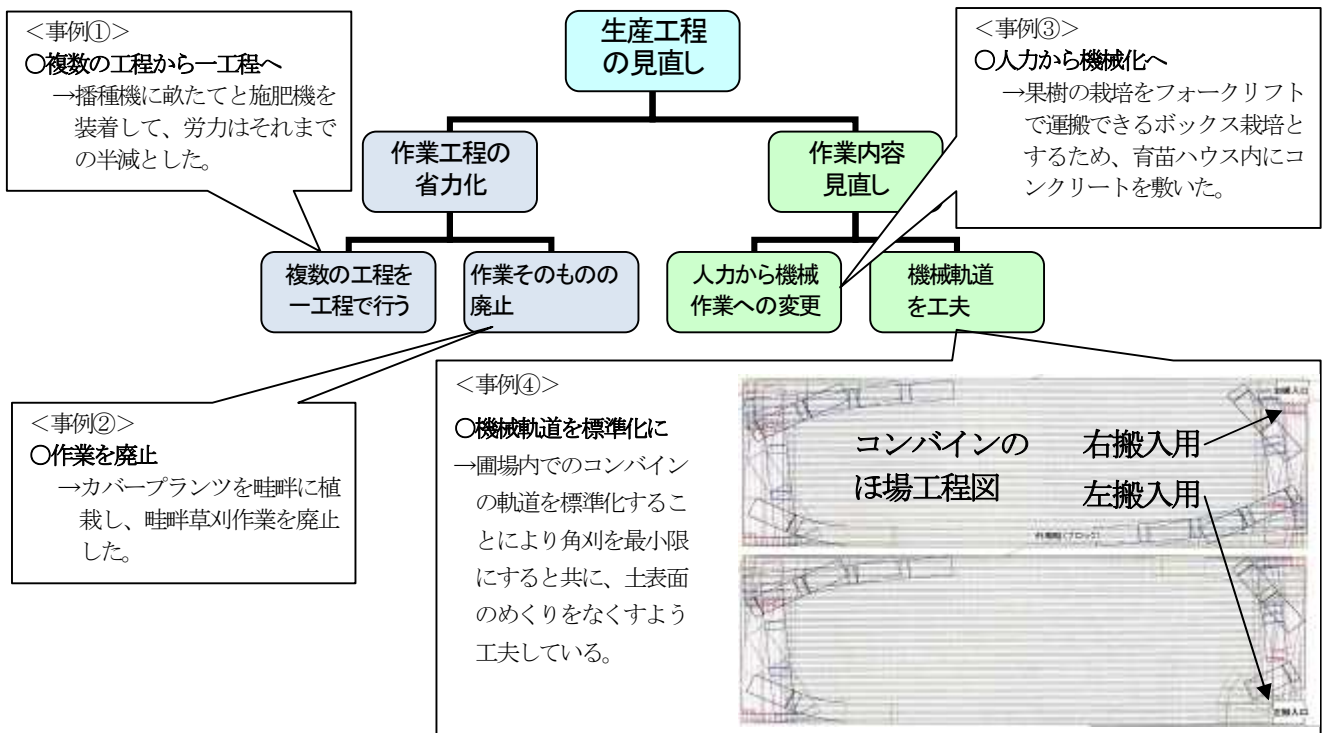
今回は、経営改善における「費用を抑える方法」について解説します。

費用を抑えるには、①生産工程の見直し、②新技術の導入 に大別されます。



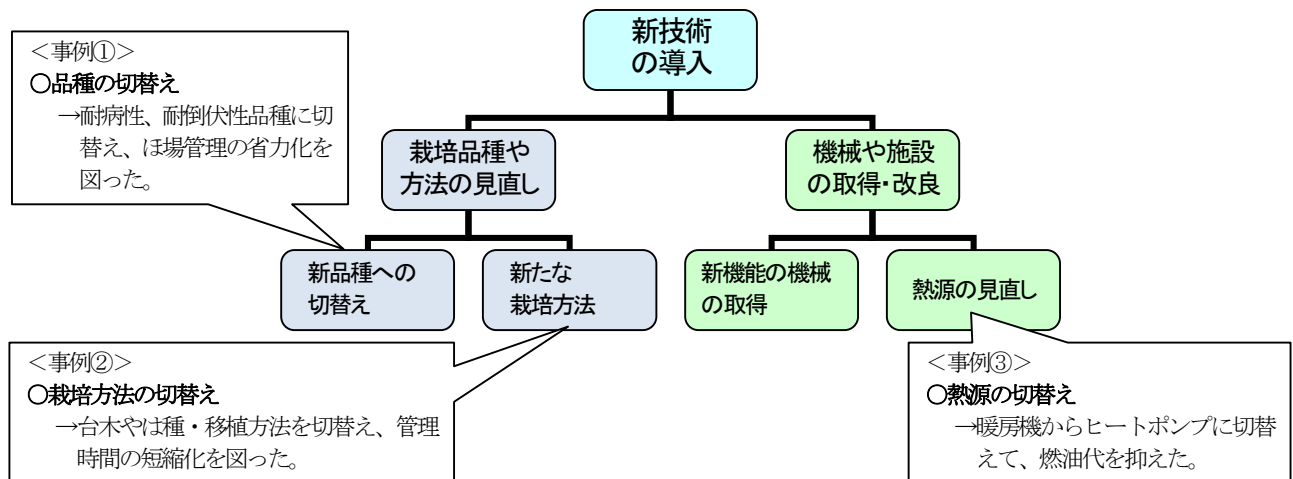
1. 生産工程の見直し

生産工程の見直しには、ア) 作業工程の省力化、イ) 作業内容の見直し があげられます。



2. 新技術の導入

新技術の導入には、ア) 栽培品種や方法の見直し、イ) 機械や施設の取得・改良 があげられます。



6次産業化の取組みについて

平成23年3月1日に「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」(六次産業化法)が施行されました。六次産業化法の認定(国事業)を受けると様々なメリットがあります。

1 6次産業化とは

6次産業化とは、地域の第1次産業(農業)者が自ら第2次産業(加工業)・第3次産業(販売業)とをあわせて行い、新しいビジネスを生み出す取組みのことを言います。農林漁村にもともとある自然や伝統、農林漁業の産品を活用して儲かる農業への展開、地域の活性化を行います。国の助成事業に加え、要件を緩和した県単事業も実施しています。

2 六次産業化の事業ではこのような支援が受けられます(※)

国 事 業

- ◆ 構想段階から認定までの計画策定を支援。認定を受けた農林漁業者に対しては、計画に基づく事業期間にわたり、6次産業化プランナーがサポート。
- ◆ 農林水産物の加工、販売施設の設置等
総事業費5千万円以上で補助金上限1億円(補助率1/2)
- ◆ このほか、新商品開発や販路開拓へのソフト支援もあります。



自分の家の米を使った米粉パンの製造・販売
米工房 Jasmine(魚津市)

県 単 事 業

- ◆ **6次産業化モデル育成事業**
生産と加工・販売などを一体的に行う農林漁業者の先駆的な取組みを支援。補助金上限250万円(補助率1/2)
- ◆ **がんばる農村女性農業者支援事業**
がんばる農村女性・女性起業家支援等、別途女性支援枠があります。商品開発や販売力の強化など、意欲的な取組みを支援。
農村女性チャレンジ事業：補助金上限40万円(補助率1/2)
起業拡大支援事業：補助金上限100万円(補助率1/2)



自家産りんごを使った
ドレッシングの開発・販売
宮坂農産(魚津市)

(※)事業補助等の詳しい要件は新川農林振興センターまでお問い合わせください。

新川農林振興センターでは新川地域六次産業化研究会を立ち上げます!

研究会では講座を開催する予定です。詳しくは8ページをご覧ください。

国の6次産業化ロゴマーク

1次産業を茎として、これに、2次産業、3次産業という葉がつくことによって6次産業化(1次+2次+3次=6次)という花が咲くということをイメージしています。さらに、蝶のオレンジは稲、花の青は水、茎の緑は木をイメージし、農林漁業者が対象であることを表しています。



ニューリーダー研修「複式簿記入門コース」を開催します！

○新川農林振興センターでは、税務申告や経営管理に必要な「複式簿記入門コース」について学ぶ講座を実施いたします。

- 1) 募集対象：青年農業者 新規就農者 集落営農組織の方
- 2) 募集定員：10名程度
- 3) 受講料：1,000円（1名あたり）、その他テキスト代1,500円

★開催日時・内容

	開催予定	講座内容・講師	場所
第1回 (開講式)	12月5日(水) 10:00~16:00	○複式簿記の基礎知識・その1 講師：金山睦美税理士	新川農林 振興センター (黒部庁舎)
第2回	12月12日(水) 10:00~16:00	○複式簿記の基礎知識・その2 講師：金山睦美税理士	
第3回 (閉講式)	12月19日(水) 10:00~16:00	○パソコン(ソリマチ)農業簿記入門 講師：農業IT支援相談員(株AWS)	新川学びの森 天神山交流館

※興味のある方は、経営支援班まで！～募集案内を送付します。～

6次産業化への入門講座を開催します！

○新川農林振興センターでは、平成24年10月から6回にわたり、6次産業化への入門講座を実施いたします。

- 1) 開催日時：平成24年10月～25年1月（講座5回、先進地研修1回）
- 2) 開催内容：

【講座】①6次産業化って ②直売・加工 ③流通・販売 ④農家レストラン&民泊
⑤グリーンツーリズムに即した旅行業

【視察】県内外の先進事例視察

※興味のある方は、経営支援班まで！～募集案内を送付します。～

農業IT化支援相談員の活用を！

○パソコンによる経営管理の高度化を目指し、県では県内企業と連携し、昨年に引き続き「農業IT化支援相談員を設置しています。

○新川農林振興センターでは、(株AWS)の2名が担当し、**ホームページの作成や複式簿記ソフトなどパソコンで効率的な経営管理ができるよう各種研修、相談、出張指導**などを無償で行います。

○ 毎週水曜日には、新川農林振興センター黒部庁舎内で相談会を開催しております。お気軽にお訪ね下さい。



(問い合わせ先) 担い手支援課 経営支援班(TEL: 0765-52-0268)まで